

### ポイント3 “目で見える言葉”

のです。

漢字を見れば意味と発音がわかる

漢字は意味と発音との二つの言語要素を備えています。だから、漢字を見れば、

その意味と発音とが瞬時に頭にひらめきます。

例えば、花と鼻とは同じ“はな”という発音ですが、その字を見ればそれぞれの異なった意味内容をすぐに頭の中に思い浮かべることが出来ます。しかし“はな”というかなでは、単にその発音を思い浮かべられるだけで、その意味内容は少しも思い浮かべられません。その発音を土台に改めて考えてみななければなりません。

それも、“はな”には“花・鼻”のほかにも“端・華・洩”などがあるので、それらを一つ一つ思い浮かべることが出来るというものではありません。それが漢字だと、一瞬のうちに思い浮かべることが出来るのです。

このように、かなは言葉の要素の一つである“発音”だけしか表すことが出来ない文字ですから、“目で見える言葉”とは言えないのです。言葉の重要な要素の“意味”を備える漢字だけが“目で見える言葉”な

コラム

### 部首 戸

家の出入り につけてある、片開きの“と”の象形字。

【肩】 開閉する意味の戸と肉との会意字で、腕のつけ根の“かた”を表す。

【扇】 開閉する意味の戸と羽との会意字で、“ひらひらさせて風をおこす羽”、つまり“おうぎ”を表したもの。昔は鳥の羽で作った。